まほろば秦野通信

平成３０年８月１７日

タイトル	**地域に広がる路線バス利用の取り組み 山谷自治会が、地域の子どもにバスの乗車体験を開催**
Ｗｈｅｎ （いつ）	８月１８日（土曜日）・２２日（水曜日） 午前１１時～午後１時半
Ｗｈｅｒｅ （どこで）	山谷自治会館（曽屋６０３７－１）
Ｗｈｏ （だれが）	【実施主体】山谷自治会、山谷子ども会 【支　　援】神奈川中央交通西株式会社、秦野市 【参 加 者】山谷自治会の小学生 約２０名（各回１０名程度）
Ｗｈａｔ （なにを） Ｈｏｗ （どのように） Ｗｈｙ （なぜ）	「曽屋弘法」バス停（山谷自治会周辺）から秦野駅へ向かう路線バスについては、利用者の減少により、現在の運行の維持・確保が厳しい状況です。 市の高齢介護課が地域の課題を抽出したところ、当地域では高齢者が利用したい時間帯に路線バスが運行していないため、高齢者の移動が困難であるという結果が出ました。 この結果を受け、４月２６日（木曜日）に路線バスに乗り慣れていない高齢者のために、地元自治会、神奈川中央交通㈱、市の福祉部局及び交通部局が連携・協働し、バスの乗り方講座を実施しました。 また、６月１８日（月曜日）から平日昼間に４便を増便する実証運行を開始しました。 この増便以降、地元に路線バス利用の意識向上が見られ、増便した便以外の乗客も増加しました。 今回は更なる路線バス利用意識の向上を目指し、地元自治会と子ども会が地域の子どもを対象に、実際に路線バスに乗り駅を往復（駅で昼食）する乗車体験を行うものです。
過去の実績	平成３０年４月２６日（木曜日）に高齢者向けのバス乗り方講座を実施しました。（子どもの乗車体験は今回が初めて。）
今後の取り組み	地域における暮らしの足の確保に向け、地元自治会、行政、運行事業者で連携し、路線バス利用者を増やして行きたい。
問い合わせ	公共交通推進課　担当：廣田 電話０４６３－８２－９６４４